

長野市芋井

かつらやま

葛山城跡



アルプス展望台

葛山本丸跡

姫谷/土塁群

馬場跡

葛山城

平安末期から鎌倉初期に、落合、小田切、香坂、春日など滋野系武士団が佐久地方より地頭として西山中に入部し、山一族衆と呼ばれた。落合氏は善光寺、戸隠、越後へ通じる要衝芋井岩戸地区に居を構え葛山に城造った。

葛山城は、弘治元年（1555年）の第2回川中島合戦のとき、武田信玄の旭山城に対抗して、上杉謙信が整備拡大したといわれている。

第3回川中島合戦の弘治3年（1557年）2月15日（太陽暦3月26日）、武田はその2年前に上杉と和を結んでいたが、それを破りしかも上杉が雪で動けないこの時期を狙って葛山城を攻めた。

西山の豪族の多くが武田に与する中、降伏を勧めた武田の策略に応じなかった葛山城主の落合備中守をはじめ、援将吉窪城主小田切駿河守や城兵は奮戦したが城はついに落城した。

哀れを極めたのは城内で逃げ場を失った女たちで、多くは峰の上から身を投げた。この谷は姫谷と呼ばれている。



本丸跡(山頂)

弘治3年(1557年)2月15日落城。

アルプス

アルプス展望台からの眺望。



姫谷

落城の際、女たちが身を投げたと地元に伝わる谷。



堀切

本丸付近には旭山城と対峙する東側に9条、西側にも3条の堀切がある。



旭山

本丸からは武田方の旭山をみることができる。



長野市芋井

葛山城跡



春には芋井地区の名所
神代桜を見ることができる



飯縄山



作業道入口
案内板あり

戸隠へ

県道長野戸隠線

たたら
鑪団地

たたらバス停

県道長野戸隠線

横棚バス停

茂管へ

葛山城跡
本丸跡

本丸跡

姫谷

旭山城跡
ビュー

つつじ歩道

静松寺

よりとも歩道

新諏訪町へ

小丸山歩道

往生地へ

郷路山

頼朝山

土塁群

善学寺跡

笹峰

かつら歩道

鍋石

七曲り

10台 P 1

※未舗装注意
作業道

葛山
神社

葛山参道

石の階段

50分
大手道コース

牛首

たたら
鑪

経塚

芋井郵便局

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

三ツ木

泉平へ

市道鑪泉平線

コース案内

- 1 駐車場から本丸まで
(約30分)
- 2 たたら
鑪から本丸まで
(約50分)



土塁群